

■英国：EDF Energy、米国ベンチャーとスマート充電設備 1,500 基設置へ

フランス電力大手 EDF の英国子会社である EDF Energy は 2018 年 10 月 30 日、電気自動車（EV）の車載蓄電池を活用した Vehicle-to-Grid（V2G）事業を手掛ける米国ベンチャー Nuvve 社と協定を締結し、英国内で V2G が可能なスマート充電設備 1,500 基の設置を目指すと発表した。当該充電設備は、EDF Energy 法人需要家の構内に設置され、同設備に EV が接続されることで、同社法人需要家向けに総容量 1 万 5,000kW 相当の電力貯蔵設備（家庭用需要家約 4,000 軒相当）が提供されることになる。EDF は同月 10 日に「e-モビリティ計画」を発表し、フランス、英国、イタリア、ベルギーの 4 カ国において 2020 年までに 4,000 基のスマート充電設備を設置することを目標に掲げており、今回の発表は同計画の一環とみられる。